


平成31年度 総務部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
総務部長 岡田 誠	<p>●使命 私たち総務部は、総合計画に掲げる「人と自然が織りなす幸せ実感都市 瀬戸内」の将来像に向かい、顧客満足度を第一に市民ニーズにこたえる市役所をめざすとともに、公共施設の再編を進め健全で効率的な財政運営を図ります。</p> <p>●基本方針 市民ニーズにこたえる市役所をめざして、全体の奉仕者としての自覚を持った市民に信頼される職員の育成に努めます。 また、市民が将来にわたって安心して暮らせるよう、行財政改革を更に推進することで、安定的な行財政運営を行います。</p>	所管課	総務課・契約管財課・財政課		
		人 員	正職員	臨時職員	合計
			33人	13人	46人
		一般会計	4,043,514 千円		
		特別会計	千円		
		計	4,043,514 千円		
	(うち人件費)	(250,913 千円)			

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1	<p>会計年度任用職員制度への対応</p> <p>会計年度任用職員制度の施行（令和2年4月）に向けて、制度の構築を図ります。 併せて制度構築に伴う関係例規の整備を行います。</p>	<p>国（総務省）、先進自治体などからの情報収集に努め、早期に新制度を確立し、スムーズに制度移行ができるよう事務処理を進めます。また、制度構築に伴い必要となる関係例規の制定、改正作業を適正に行います。</p>	<p>新制度での給料、休暇等の処遇について検討中。今後は、11月議会で関係条例の制定、改正案を提出できるよう事務処理を進めていきます。</p>	<p>10月30日に現在、臨時職員を雇用している所属向けに制度説明会を実施しました。 また、11月議会において、会計年度任用職員制度に係る条例を上程し、12月19日に可決いただきました。</p>	<p>条例以外の例規の整備を行うとともに、新たに「瀬戸内市会計年度任用職員 任用の手引き」を作成し職員への周知を図りました。</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
2	<p>働き方改革への取り組み</p> <p>働き方改革について、一事業所として、瀬戸内市役所においても取り組んでまいります。</p> <p>ワークライフバランスの実現に向けて業務の効率化を図り、時間外勤務の縮減に努めます。</p>	<p>瀬戸内市としての具体的な取組方針を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務の削減に向けた取り組み ・職場環境の改善に向けた取り組み 等 <p>職員の負担軽減を図るため、宿日直の外部委託の検討を進めます。</p> <p>管理職のマネジメント能力向上のための研修を実施し、働き方に対する意識改革を進めます。</p>	<p>8月に管理職を対象に組織のマネジメント研修を実施し、管理職の働き方改革に向けた意識づけを行いました。</p> <p>引き続き本市の働き方改革の実現に向けて取り組んでいきます。</p>	<p>10月、11月で宿日直業務を外部委託している自治体に視察に行き、委託先、業務内容、費用等について具体的な話を聞くことができました。</p> <p>宿直室等の施設面を見学し外部委託への課題の確認もすることができました。</p>	<p>2月以降、働き方改革に向けた具体的な取り組みは行えていませんが、来年度以降も、管理職の意識改革に努めるとともに、宿日直業務の外部委託の検討を進めていきます。</p>
3	<p>公共施設再編計画の策定</p> <p>公共施設再編計画を見直しし、次期計画を策定します。</p>	<p>平成27年度から5年間取り組んだ再編計画の取り組み状況を検証し、平成32年度以降の次期計画を策定します。</p>	<p>各施設の現状と課題について所管する部局とのヒアリングを終え、策定に向け事務処理を進めています。</p>	<p>策定に向け事務処理を進めています。</p>	<p>引き続き計画内容の精査を行い、令和2年9月の策定に向け事務処理を進めます。</p>

	重点項目	内容	成果目標	9 月末の進捗状況	1 月末の進捗状況	3 月末の達成状況
4	庁舎再編基本計画及び基本設計に基づく事業の推進	庁舎再編基本計画及び基本設計に基づき長船地域構想の実現に向け事業を推進します。	保健福祉部仮庁舎及び消防署長船分駐所の実施設計を行います。	実施設計業務の発注を終え委託事業者を決定し契約しています。令和2年3月の完了に向け作業を進めています	令和2年3月の完了に向け作業を進めています。あわせて、保健福祉部の移転先として本庁舎西棟1階への移転案を検討します。	保健福祉部の移転先として、仮庁舎新築案と本庁舎西棟改修案を比較検討する事務処理を進めています。消防署長船分駐所の実施設計は業務を完了し、令和2年度の工事発注を予定しています。
5	来庁者の利便性の確保を進め、サービスの向上を図る	本庁舎駐車場の整備、また本庁舎東側トイレの改修を行います。	平成30年度から工事を実施している本庁舎駐車場の整備及び本庁舎東側トイレ改修工事を第1四半期に完了し供用を開始します。	本庁舎駐車場整備工事は5月31日、本庁舎東側トイレ改修工事は6月21日にそれぞれ予定どおり完了しました。現在は施設の供用を開始し来庁者の皆様に利用いただいています。	今年度予定していた本庁舎関連整備工事は全て完了し、来庁者の皆様に利用いただいています。	来庁者の皆様にご利用いただいています。

	重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
6	安定的な財政運営の推進	<p>事務事業の見直しを行い、中期財政計画を策定します。</p> <p>歳入・歳出両面において最大限の努力を行い、優先順位付けをメリハリのある予算を編成することを目指します。</p> <p>市民が将来にわたって安心して暮らせるよう、引き続き健全な財政運営に努めるとともに、中期的財政見通しの改善を図ることを目指します。</p>	<p>10月中旬に中期財政計画を策定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度決算目標値 実質公債費比率:18%未満 ・令和元年度経常収支比率 85%未満 ・基金残高(財政調整基金・減債基金) : 40億円 	<p>適正化計画の協議が終了し、職員への周知にむけて、計画書作成中です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度決算目標値 実質公債費比率 : 9.4% ・令和元年度経常収支比率 86.3% ・基金残高(財政調整基金・減債基金) : 37億円 	<p>10月29日職員に財政運営適正化計画について説明を行い、HPにて公開しました。</p> <p>財政調整基金が無くなってしまふのは、昨年度計画より、2年延び、令和6年度となりました。</p>	<p>令和元年度決算目標値基金残高見込み(財政調整基金・減債基金) 47億円</p>
7	行政改革のあり方及び位置づけ	<p>平成27年3月に策定した行政改革プランは交付税削減に対応するために、予算削減により財政健全化を図るものであり、概ね目的は達成されました。</p> <p>これからの行政改革において、この手法では、予算減額のみ主観があるため、総合的な行政改革がみえません。そのため、将来を見据えた行政改革のあり方を検討します。</p>	<p>行政改革推進委員会を通じて、今後の行政改革のあり方を検討します。</p>	<p>未実施</p> <p>11月中の委員会の開始にむけて準備中です。</p>	<p>11月21日行政改革推進委員会を開催</p> <p>本年度作成した中期財政計画について説明をしたあと、今後の行政改革について、税収アップ、人口増加、観光文化、企業誘致などの意見をいただきました。</p>	<p>12月以降、具体的な検討は行えていませんが、来年度以降も引き続き今後の行政改革のあり方を検討していきます。</p>